

高等部前期校内・産業現場実習

高等部前期校内・産業現場実習では、1年生は、校内実習での実習、2、3年生は、一般企業、就労移行支援事業所、就労継続支援事業所などで実習をしました。

1年生は、初めての校内実習で、草取り、作物の収穫やリサイクル作業などに取り組みました。1日を通して働くことの大切さや体力の大切さについて学ぶことができました。

2年生は、今回が初めての現場実習で、緊張している生徒もいましたが、実習を重ねるうちに表情もほぐれ、自分の仕事に真剣に向き合う姿が見られました。2年生にとって、働く経験を通して、自分に合った仕事はどのような仕事なのかを知ることができた実習でした。

3年生は、昨年の「経験する実習」とは異なり、今後の進路決定につながる大事な実習となりました。実習中は意識や態度、集中力などを高めて実習に臨んだ人、自分の力を発揮できず課題が残った人もいましたが、3年生にとって進路先の「選択・決定」を意識した実習となりました。

生徒一人一人にとって、自分の得意なことや苦手なことに気づいたり、自分に合った仕事は何かを考えたりすることができた実習になったと思います。後期の校内・産業現場実習では、今回の課題を生かすことができるように、これからの学校生活や作業学習に取り組んでいきたいと思っています。

校内実習の様子



1年生の校内実習では、様々な作業に取り組みました！

2、3年生は、それぞれの実習先で、各々の仕事に取り組みました！

現場実習の様子



株式会社阿部長商店
大船渡食品

就労継続支援 A 型
フレッシュファーム

就労継続支援 B 型
朋友館

株式会社
武蔵野フーズ